

## 「外国人共生研究会」の活動状況について

国内の人口減少と労働力不足に対応して、在留外国人・労働者が増加するなか、外国人住民への自治体の対応や、外国人家族に対する保健・医療・福祉・教育のあり方などについて調査・研究を行うため、「2019自治講座」の成果を足がかりにしながら、2020年度より「外国人共生研究会」（主査：吉田徹・同志社大学教授／当研究所理事）を設置し、活動を開始しています。

2019～20年度の活動は以下のとおりです。

### 【2019年度】

#### （1） 2019自治講座 外国人住民の増加と自治体の課題

- 日時 2019年11月29日（金） 13:30～16:30
- 会場 北海道自治労会館 3F 中ホール
- 内容
  - ・ 基調講演「道内における外国人労働者の現状と受け入れ課題」  
講師 宮入 隆 氏（北海学園大学教授）
  - ・ パネルディスカッション  
パネリスト 高橋信好 氏（紋別市国際交流課国際交流サロン担当参事）  
西 千津 氏（カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会専従スタッフ）  
三浦康幸 氏（占冠村企画商工課長）  
コメント 宮入 隆 氏（北海学園大学教授）  
司会 佐藤克廣 氏（北海学園大学法学部教授／当研究所理事長）

→ 記録を所報2020年1月号（第612号）に掲載。

### 【2020年度】

#### （2） 第1回学習会

- 日時 2020年6月18日（木） 15:00～17:00
- 会場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内容  
講義「あなたの隣りの外国人」  
講師 鈴木 一 氏（札幌中小労連・地域労組副委員長）

→ 記録を所報2020年7月号（第618号）に掲載。

鈴木一「不当解雇事件から見える道内の外国人技能実習制度の現状と  
労働組合の課題」

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上